

扶 養 の 申 立 書

【記入例】

裏面も必ず御確認ください！！

(HPからダウンロードした場合・2ページ目)

1. 認定を受けようとする被扶養者について

氏 名	生 年 月 日	年 齢	同居・別居の別	配偶者の有無
公立 共太	平成 10 年 5 月 6 日	24	同居 別居	1. 有 2. 無 (死亡 その他)
※ 送金が不定期又は送金額が定額でない場合は、年額÷12(円未満切捨て)にて算出した金額を記入してください 複数回分の通帳の写しや振込依頼書の写し(金額及び名義の分かるもの)を提出してください。				金銭支援の有無及び金額 100,000 円/月)

この欄には、当年1月～12月までの収入(見込)額を記入していただき、収入見込みがある場合には必ずその根拠を示す書類を添付してください。ただし、年金(個人年金を含む。)については、決定額を記入してください。
「所得証明書」に記載されている額は、昨年の1月～12月の所得ですので、御注意ください。
事業所得者の方については、「確定申告書」に記載されている額を当年の収入見込額として取り扱います。事業所得者が資格確認の対象の場合は特に御注意ください。

認定を

種 別	有 無	額	備考(算出方法・根拠を記入してください)
1. 老齢(退職)年金	有・無	0 円	年金・給与に関して所得税や介護保険料などが控除される場合は、控除前の総収入額(非課税収入を含む。)を記入してください。
2.		0 円	
3.		0 円	
4.		0 円	
5. 給与(アルバイト含む)	有・無	432,000 円	別紙「給与支払見込証明書」参照
6. 株式・投資信託等	有・無	0 円	該当する収入が無い場合は、「無」を○で囲み、見込額に0円と記入してください。
7. 雇用保険	有・無		
8. その他(不動産・営業等)	有・無		
合 計 (必ず記入してください。)		432,000 円	

2. 家族構成について (注) 認定を受けようとする被扶養者についても記入してください。

続 柄	氏 名	生 年 月 日	職 業	同居・別居の別		現 住 所
				前 年 度	当 年 度	
組合員	公立 太郎					三重県津市〇町〇-〇
妻	公立 花子			同・別	同・別	〃
長女	公立 良子	12.24	会社員	同・別	同・別	大阪市中央区大手前〇丁目〇〇
長男	公立 共太	H10.5.6	大学院生	同・別	同・別	千代田区神田駿河台〇-〇
母	公立 富子	S.23.1.1	講師	同・別	同・別	三重県津市〇町〇-〇
				同・別	同・別	
				同・別	同・別	

組合員から見たそれぞれの続柄を記入してください。

3. 扶養しなければならない事情(必ず記入してください。)

(就労できない事情、別居している場合にはその理由及び送金方法等を具体的に記入してください。)

現在、東京で一人暮らしをしながら大学院に通っている。
アルバイトをしているが、授業や研究等が忙しく、アルバイト収入は一月当たり3～4万円程度である。(別添給与支払見込証明書のとおり)
妻は専業主婦で収入は無く、長男の生計維持は私が行っている。
送金については、私が長男名義の口座へ毎月行っている。(別添通帳の写しのとおり)

(別紙へ記入可)

上記のとおり相違ありません。

公立学校共済組合三重支部長 様

令和 〇 年 〇 月 〇 日

所 属 所 名 共済小学校

組 合 員 氏 名 公立 太郎